

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島駅北口計画	階数	地上31F
建設地	広島県広島市東区二葉の里3丁目3	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	900 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集会所,ホテル,集合住宅,等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2029年3月 予定	評価の実施日	2025年9月1日
敷地面積	8,147 m ²	作成者	前田建設工業・INA新建築研究所設計共同体 林 保宏
建築面積	2,321 m ²	確認日	2025年9月1日
延床面積	53,468 m ²	確認者	前田建設工業・INA新建築研究所設計共同体 林 保宏



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.7

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.0	スコア = 3.1	スコア = 3.3
設計の計画 upper 特段に配慮した事項 ZEH Orientedを取得する // エネルギー高効率利用機器を導入する // 節水型便器と水栓を使用する 雨水貯留槽を設ける 下地に軽量鉄骨を使用する / BEI基準達成	設計の計画 upper 特段に配慮した事項 / 案令の基準は満足	設計の計画 upper 特段に配慮した事項 免震構造 劣化対策等級3 内装耐用年数20年 硬質ポリ塩化ビニル管を使用する /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される